

## 2025 年度 研究助成募集要綱

公益財団法人長瀬科学技術振興財団は、わが国の有機化学及び生化学等の分野における研究開発に対し助成等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって社会経済の発展に寄与することを目的として、下記のとおり 2025 年度の研究助成を行う事といたしました。  
なお、助成者には、助成金並びに長瀬研究振興賞が授与されます。

— 記 —

### 1. 研究助成対象

有機化学[材料化学を含む](O)及び生化学(B)、並びに関連分野において申請者が主体的に進める研究

(1) 有機化学 [材料化学を含む] (O) は主として次の分野とします。

- ◎ 有機合成化学の基礎及び応用研究
- ◎ 高分子化学・超分子化学の基礎及び応用研究
- ◎ 有機機能材料化学の基礎及び応用研究
- ◎ 生体関連機能物質化学の基礎及び応用研究
- ◎ グリーンケミストリーに関する基礎及び応用研究

【研究テーマのキーワード】

新合成手法、高選択的反応、不斉反応、環境調和型合成、精密重合、分子認識、ケミカルバイオロジー、プロセス化学、構造有機化学、計算化学、機能性材料、錯体、触媒、超分子ポリマー、金属有機構造体(MOF)、ナノ材料、ファインケミカルズ、生物活性物質、天然有機化合物、有機エレクトロニクス等

(2) 生化学(B)は主として次の分野とします。

- ◎ 微生物学の基礎及び応用研究
- ◎ 酵素学の基礎及び応用研究
- ◎ 分子細胞生物学の基礎及び応用研究
- ◎ バイオテクノロジーに関する基礎及び応用研究

【研究テーマのキーワード】

遺伝子工学、代謝工学、生物生産、応用微生物学、発酵生産、生体触媒、酵素・タンパク質工学、糖鎖工学、抗原抗体、細胞工学、組織工学、ケミカルバイオロジー、食品科学、プレ・プロバイオティクス、生体関連物質、糖質、バイオマテリアル、バイオマス、バイオリファイナリー、バイオナノテクノロジー、バイオレメディエーション、生物資源、バイオエレクトロニクス、バイオセンサー、植物生化学、生体高分子、合成生物学等

注 1: 有機化学と生化学の両方にまたがる研究課題につきましても、積極的なご応募をお待ちしております。

その場合は、上記、有機化学(O)、または生化学(B)のいずれかの分野にて応募してください。

注 2: 臨床の研究及び純然たる治療法の開発については対象としないことがあります。

注 3: 大阪で開催する、研究助成金贈呈式(2025年4月25日)及び、研究成果発表会(2026年4月)に、助成者本人の出席を原則とします。

注 4: 当財団が発行します「研究報告集」(2026年8月発行予定)への掲載をご承諾頂ける方とします。

## 2. 助成対象期間

2025年4月から2026年3月末まで

## 3. 助成金額及び件数

研究助成金 1件 300万円 25件程度

※ 応募者が所属する機関の間接経費、一般管理費(オーバーヘッド)は、助成の対象になりません。

## 4. 応募資格

- (1) 日本の大学・研究所等に勤務し、主体的に研究を進めている常勤の研究者  
(所属機関長の承諾が必要です)
- (2) 当財団に結果の報告書提出が可能な方
- (3) 過去10年間に当財団から研究助成を受けていない方

## 5. 応募期間

2024年9月1日より **2024年11月1日まで** (期限厳守)

※ サーバの緊急メンテナンス(20:00~26:00)が実施された場合、通信断が発生することがございます。  
その際は、当財団ホームページの「お知らせ」で通知いたします。

## 6. 応募手順

当財団ホームページの「助成金事業」にある、「WEB 応募」ページから応募ください。

(<https://www.nagase-f.or.jp/>)

### ① 事前に準備するもの

応募の際には「研究の具体的内容と意義」をA4サイズで2枚以内にまとめた資料が必要です。

原則PDFで、予め準備してください。

書式は自由ですが、冒頭に「研究課題名/所属機関/申請者名」をご記入ください。

また、左右の余白を各2cm以上とし、ファイルのサイズは5MB以下を目安にお願いします。

### ② WEB 応募 (2024年11月1日まで)

当財団ホームページのWEB 応募ページより、応募フォームを入力後、①の「研究の具体的内容と意義」のPDF等の添付を行ってから、送信してください。

「所属機関長の承諾書」の書式がe-mailにて自動配信されたことをご確認ください。

### ③ 「所属機関長の承諾書」の提出 (2024年11月30日まで)

web応募完了後に配信されます「所属機関長の承諾書」は、ワード等へ転記するなどし、必要項目を記入後、所属機関長(大学であれば「学部長」クラス)の承諾印を得て、PDF(カラー)にて送付ください。

送付方法は、以下にてe-mailでの送信をお願いします。

【件名】(承諾書の左上に記載している)応募者番号 / 所属機関 / 申請者名

【添付書類】(承諾書の左上に記載している)応募者番号 / 所属機関 / 申請者名

【送付先】 [nstf@nagase-f.or.jp](mailto:nstf@nagase-f.or.jp)

「所属機関長の承諾書」の受領をもって、応募完了といたします。

## 7. 応募上の注意事項

- ◎ 応募登録後の修正や添付ファイルの差し替え等  
応募登録後、応募情報の修正や資料の差し替え等は、下記「11.問い合わせ先」へ応募者番号を件名とし、e-mailでご連絡ください。  
ただし締切日(11/1)以降の差し替えはお受けできませんのでご注意ください。
- ◎ 他財団からの助成について  
類似の内容で他の財団から助成を既に受けているまたは受ける予定になっている場合は、申請内容の相違を「申請書」の参考事項欄に明確に記載してください。  
また、他財団に申請中または申請予定のものがある場合も該当欄に記載してください。  
なお、これらに記入漏れがあった場合や他の競争的資金、他財団などから同内容での研究助成に採択された場合は、助成対象とならない場合があります。
- ◎ 原則、企業との共同研究を含む応募は助成対象とはなりません。

## 8. 採択の通知と助成金交付の時期

2025年3月上旬に予定しています理事会で承認後、採択内定者へ通知します。  
4月1日に当財団ホームページ上でも公表いたします。  
助成金の交付は、手続き完了後2025年5月末より順次振込いたします。

## 9. 助成者研究報告

当財団から助成を受けた方には、2026年4月の研究成果発表会と研究報告集原稿(2026年5月中旬提出)にて、助成対象の研究成果のご報告をお願いします。  
この原稿は「研究報告集」として2026年8月に公表する予定です。  
また、助成を受けられました研究成果を学会・雑誌等で発表された際には、写しを当財団までご送付願います。

## 10. 謝辞

研究成果を学術誌等に発表される場合は、当財団の助成を受けたことを謝辞等に明示くださいますようお願いいたします。

## 11. 問合せ先

公益財団法人 長瀬科学技術振興財団  
(<https://www.nagase-f.or.jp/>)  
〒550-8668 大阪市西区新町 1-1-17  
TEL: 06-6535-2117 FAX: 06-6535-2160  
e-mail: [nstf@nagase-f.or.jp](mailto:nstf@nagase-f.or.jp)

以上